

玄関ホール写真展

「第5回 私がとらえた大和の民俗一衣一」を開催しました。

会期：平成27年10月24日（土）～12月6日（日）

場所：奈良県立民俗博物館内玄関ホール

奈良県内を中心に活動する写真家11名が、「大和の民俗」のなかでも、とくに「衣」をテーマにそれぞれの切り口で捉えた作品を展示しました。

テーマ

- | | | | |
|---------------|---------|-------------|---------|
| ・極楽の使者 | （植田真司） | ・祭りに見る女装 | （松本純一） |
| ・祭りのよそおい | （鹿谷勲） | ・頭の被り物 | （森川壽美三） |
| ・エプロン | （志岐利恵子） | ・舞姫 | （森川光章） |
| ・人生儀礼 | （野口文男） | ・子供のハレ着 | （脇坂実希） |
| ・浄衣 | （野本暉房） | ・おばあちゃんの野良着 | （田中真人） |
| ・山伏の衣装は「死に装束」 | （松井良浩） | | |



◆会期中は写真家自らが、来館者に写真解説を行いました。

◆10月25日（日）の写真家トーク「衣を撮る」には、13名の方にお越しいただきました。ご来館下さった皆様、誠にありがとうございました。

奈良県立民俗博物館